

使用者の皆様へ

安全な「浄化槽」の「使用上の注意」
お読みの上、正しくお使いください。

1) 消毒剤による発火・爆発・有害ガス事故防止

消毒剤は強力な酸化剤です。

消毒剤には、有機系の塩素剤と無機系の塩素剤の2種類があります。

これらを一緒に薬剤受け（薬筒）に入れないで下さい。

留意：有機（イソシアヌル酸）系の塩素剤には、商品名：ハイライト、ボンシロール、メルサン、マスター、ペースリッチ、などがある。

無機系の塩素剤には、商品名：ハイクロン、トヨクロン、南海クリヤー、などがある。

消毒剤の取扱に際しては、目・鼻・皮膚を保護するため、ゴム手袋、防毒マスク、保護メガネなどの保護具を必ず着用して下さい。

消毒剤を廃棄する場合は、販売店などにお問い合わせください。

発熱・火災の危険がありますので、消毒剤はごみ箱やごみ捨て場に絶対捨てないで下さい。

留意：消毒剤の取扱上の詳細な注意事項は、現品の包装材に記載されていますので、お読みください。

これらの注意を怠ると発火・爆発・有害ガスの生ずるおそれがあり、また、これらにより障害を生ずるおそれがあります。

2) 感電・発火事故防止

ブロワのカバー・制御盤の扉は、開けないで下さい。

ブロワ・制御盤の近く（50cm以内）には、ものを置かないで下さい。

電源コードの上には、ものを置かないで下さい。

電源プラグは、ほこりが付着しやすいので、1年に1回以上は清掃して下さい。

ブロワ・ポンプ・制御盤などの電気機器が故障した場合は、維持管理業者または専門業者に連絡し、修理して下さい。

これらの注意を怠ると感電・発火の生ずるおそれがあります。

3) マンホール・点検口等からの転落・障害事故防止

マンホール・点検口の蓋は、必ず閉めてください。また、ロック機構のあるものは、必ずロックして下さい。

マンホール・点検口の蓋のひび割れ・破損などの異常を発見したら、直ちに取り替えて下さい。

マンホール・点検口の蓋には、子供にさわらせないで下さい。

これらの注意を怠ると、転落・傷害の生ずるおそれがあります。

4) 荷重による器物破損・障害事故防止

通常の埋設工事を行なった浄化槽の上には、車などの重量物をのせないで下さい。車などがのる場合は、特殊工事（マンホール蓋は、安全荷重を考慮して選定する。支柱などを補強する。）が必要になりますので、専門の工事業者にご相談ください。

これらの注意を怠ると、器物破損・傷害の生ずるおそれがあります。

浄化槽の保守点検・清掃は、専門の業者に委託して下さい。

〈参考〉

使用上の注意事項

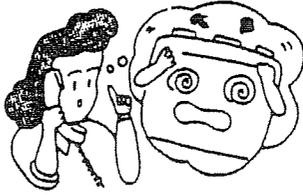
浄化槽は、使用方法が間違っていると、所定の性能が得られなくなります。浄化槽の機能を正常に維持するため、環境省令に定める使用に関する準則を遵守しなければなりませんので、使用者への説明と理解を得ることが大切です。

安心してご使用いただくため、メーカーの使用説明書などは必ずお渡し願います。

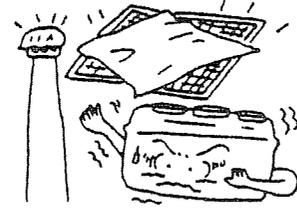
安心してご使用いただくため、メーカーの使用説明書などは必ずお読み下さい。



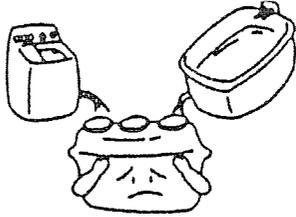
異臭や故障したときは、
専門業者に連絡して下さい



通気口やブロワの空気とり入口は
ふさがないで下さい



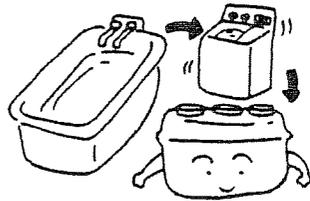
風呂排水と洗濯時間は
なるべくはなして下さい



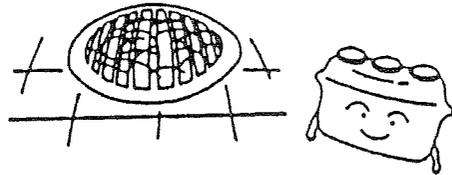
使用後は充分
に水を流して
ください
(標準洗浄水
1人1日
50ℓ位)



お風呂の残り湯は洗濯などに
できるだけ利用して下さい



髪の毛は、目皿等粗集し
別途処分して下さい



不溶性のティッシュペーパー、
生理用品等は流さないでください